

鶴の子



千葉県立鶴沢小学校
学校だより
12月号
令和7年12月9日

「おかげさまで」

校長

北国から雪の便りが届くころとなりました。朝晩は特に冷えるようになり、先日は登校する何人もの子供たちが「先生、見て。」と白い息を吐いて見せて行きました。あんなに暑い日が長く続いていたのに、ちゃんと冬は来るものなのだと不思議な気持ちになります。

先月後半は、インフルエンザの感染防止のためにいくつかの学級を閉鎖にする措置を取りました。急な対応にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで、その後状況は落ち着き、現在は欠席者もほとんどなく、多くの子供たちが元気に過ごしております。

11月29日の学習参観には多くの保護者の皆様に来校いただき、生活科や総合的な学習の時間に調べたこと等の発表をご覧いただきました。意気揚々と説明する子、恥ずかしそうな様子で話す子など様々ですが、自分の調べたことがどのようにしたら相手にわかりやすく伝わるかを考えて準備をしてきました。このような経験を積み重ねることで、自分の考えを伝える力に磨きがかかることを願っています。

午後の「つるの子フェスティバル」では多くの保護者の皆様に実行委員としてかかわっていただき、子供たちを楽しませていただきました。当日はもちろんのこと、何か月も前から少しずつ準備を進めてこられたことに心から感謝しております。どのコーナーも大盛況で、子供たちは大喜びでしたが、私は「ミニ綱引き」を担当してくださったお父さん方の腰痛、筋肉痛が心配になりました。

少し前に、「世界は誰かの仕事でできている」というキャッチコピーのコマーシャルがありました。ときどき思い出すのですが、今回もそれを思い出しました。当日の時間はあっという間に過ぎますが、その何倍もの時間をかけて様々な準備をされたと思います。人を集めたり、品物を準備したり、会場の配置を考えたり、時間配分をしたり…と思いっただけでも相当の内容があったことが想像できます。子供たちのための楽しい催しの裏、見えないところで大勢の方々の働き、エネルギーがあったことを感じます。

数週間前の朝、一人の保護者の方がセーフティウォッチャーさんにお礼の言葉がけをしていらっしゃる場面に出会いました。「毎朝子供たちを見守ってくださりありがとうございます。」という言葉に、セーフティウォッチャーさんも笑顔で答えていらっしゃいました。雪の日は自分自身も滑らないように気を付けながらいつもより早く来て、周囲の雪かきをすることもあるという話も加えていらっしゃいました。そばで話を伺いながら、気が付かないところでたくさんの心遣いをしていただいていることを改めて感じました。見えないところで、自分は多くの人に支えられていて、またその自分自身も何かの形で誰かを支えていることに気付くと、ありがたくて幸せな気持ちになります。

今年もあとわずかとなりました。健康に気を付けて、よいお年をお迎えください。



《家庭数で配付》



掲載割愛

給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

12月25日（木）は、給食費等の第6期振替日です。残高の確認をお願いします。引き落としができない場合は、1月15日（木）に再振替を行います。

（学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）

にじのこ学級担任の交代について

掲載割愛

冬の交通安全運動について

昨年度同時期と比較し、交通事故の件数が増加しています（11月6日時点での小学生の交通事故は40件 ※軽傷37件・重傷3件）。また、秋季休業明けに発生した交通事故のうち、半数以上は登下校中の事故とのことです。「飛び出し」「ひき逃げ」「自転車との接触」「キックボード」の事故件数が多く見られます。

このような中、12月10日（水）～19日（金）までの10日間、冬の交通安全運動が実施されます。「道路横断時は左右をよく確認して歩いて渡る」「歩道のない道では車の通行を意識しながら歩く」など、危険予測や危険回避など交通安全の意識を高められるよう日頃からご家庭でもお話くださるようお願いいたします。

学校閉庁日について

12月24日（水）～26日（金）は、学校閉庁日となります。

※学校は原則職員が不在となります。問い合わせなどは学校閉庁日以外にお願いします。